

ごみの減量にチャレンジ!

燃えるごみには分別できる資源や、まだ食べられるにもかかわらず廃棄されている食品が多く含まれています。
クリスマス、年末年始のごみが多くなるこの時期こそ、ごみの減量を心掛けましょう。

リデュース Reduce もったいないを減らそう

年間約522万トンの食品が廃棄される日本。その中の多くは、まだ食べられる食材です。神戸市が発行しているレシピなどを参考に、まずは家庭の食材からごみを削減しませんか?

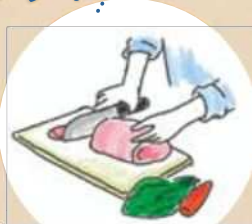
食品ロスを減らすコツ!



買い物前に
食材をチェック



食べきれぬ量をつくる



食材を上手に使いきる

フードドライブ(未利用食品の寄付)にご協力ください。

ご家庭で余った食材を地域の協力店舗等に持ち寄っていただくと、それを必要としている子ども食堂等の福祉団体や施設に寄付することが出来ます。



残りもの野菜を食べきる スープレシピ

神戸らしくどれもパンに
ぴったり!美味しいスープ
で食品ロス削減にチャレ
ンジを始めませんか?



リサイクル Recycle 地球にやさしい! 資源回収

雑がみ(パンフレット、包装紙、ちらしなど)も資源回収に出せばリサイクルすることができます。

雑がみの出し方



紙袋を用意して、
ゴミ箱のそばに置く



紙袋がいっぱいにな
ったらひもでしばる



地域の
資源集団回収に出す

※ビニールコーティングされた紙や写真等光沢のあるもの等は、燃えるごみで出してください

回収日時や場所は

このマークが
目印



プラスチックは燃えるごみ? ~正しい分別方法~

容器包装プラスチック	燃えるごみ	
あり	あり (汚れたもの)	なし
		

おさらいしよう! ペットボトルの 分別方法



容器包装プラスチック

ペットボトル
(本体)
缶・びん・
ペットボトル

※ペットボトルのキャップの下のリングは取る必要はありません

リユース Reuse

大型ごみとして出す前に リユースを検討しませんか?

神戸市ではリユースプラットフォーム「おいくら」を運営する株式会社マーケットエンタープライズと事業連携協定を締結し、不要品のリユースを促進しています。複数の加盟店舗から見積を受けられるサービスで、手軽にリユースできます。

おいくら?



年末年始の燃えるごみ収集日

収集地区	年末特別収集日	年始最初の収集日
月・木 地区	12月29日(木) 12月31日(土)	1月5日(木)
火・金 地区	12月30日(金) 12月31日(土)	1月6日(金)

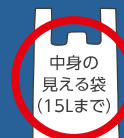
※ごみは、必ず収集日当日の午前5時~午前8時に出してください
※年末年始(12月29日~31日、1月4日~6日)は、収集時間帯が通常と大きく変わる場合があります

カセットボンベやスプレー缶がたくさん出る時期です

1. 中身は全部使いきってください。(穴あけ不要)
2. 燃えないごみと分けて、中身の見える袋で出してください。
3. クリーンステーションに燃えないごみと場所を分けて出してください。



※指定袋は
使えません



※約45cm×55cmまで
※透明・半透明の袋、LLサイズまで

収集日や
ごみ分別方法が
検索できるよ!

